

1. 地球温暖化問題への認識に関する質問

問1 地球温暖化問題や気候変動についてどの程度関心があるか、当てはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

- 1 とても関心がある
- 2 少し関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 全く関心がない

問2 高知県では、令和2年(2020年)に2050年のカーボンニュートラル※の実現に向けて取り組んでいくことを宣言しました。さらに、令和4年(2022年)に「高知県脱炭素社会推進アクションプラン」を策定し、「2050年のカーボンニュートラル実現」と「経済と環境の好循環」の創出を目指す取組を推進しています。このような高知県のカーボンニュートラル実現に向けた取組の認識について、当てはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

- 1 カーボンニュートラルの実現に向けて取り組んでいる具体的な内容まで知っている
(参考に記載している3つの柱、高知県の取組等)
- 2 カーボンニュートラルの実現に向けて取り組んでいることは知っているが、具体的な内容までは知らない
- 3 全く知らない

※ カーボンニュートラル:二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量から、森林などによる吸収量を差し引いて、実質的な温室効果ガスの排出量をゼロとすること。

(参考)

柱1: CO₂の削減に向けた取組の推進

- ①省エネルギー化
- ②エネルギーの脱炭素化(電化、電力の再生可能エネルギー化等)
- ③吸収源となる森林保全の取組の推進 など

これまでの
主な取組

- ・ 各産業分野での省エネの取組を支援
- ・ 「環境パスポート」の運用開始
- ・ 事業者の太陽光発電導入の促進
- ・ 再造林対策などの森林整備の強化

柱2: グリーン化関連産業の育成

CO₂削減につながる製品やサービスを生み出す取組の支援 など

これまでの
主な取組

- ・ 脱炭素化に資する製品・技術の開発への支援
- ・ 紙産業の技術やバイオマス資源など高知の特色を生かしたプロジェクトの推進

柱3: オール高知での取組の推進

オール高知で取組を進めるための普及啓発/市町村の取組の支援県庁の率先垂範の取組 など

これまでの
主な取組

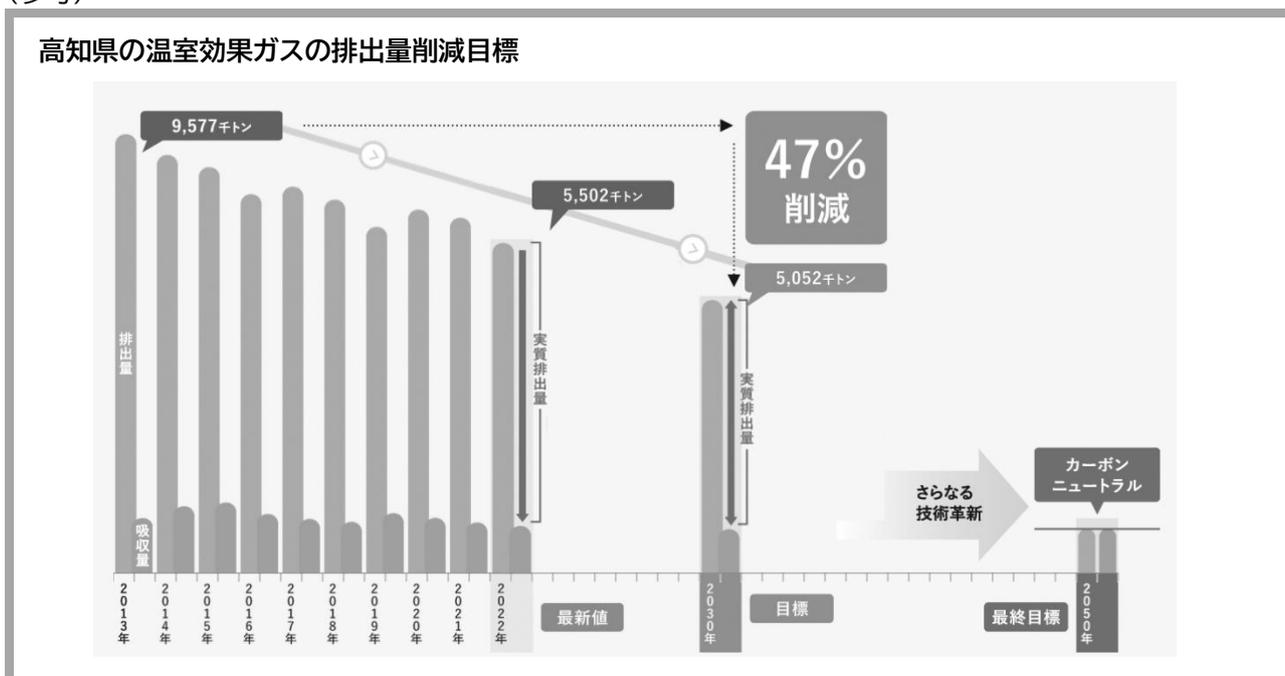
- ・ 脱炭素シンポジウム(2022年)・脱炭素クイズイベント(2023年)の開催
- ・ TVや新聞等による年間を通じた普及啓発

出典:「こうちの脱炭素スタートサイト こっから」HP

問3 高知県では、「高知県地球温暖化対策実行計画」に基づき、「2030 年度の温室効果ガス排出量を基準年度(2013 年度比)比で 47%削減する」ことを目標に掲げて取組を進めています。高知県の計画の認識について、当てはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

- 1 計画の内容や目標数値も知っている
- 2 計画が策定・公表されたことは知っていたが、目標数値や内容については知らない
- 3 計画があることを知らなかった

(参考)



出典:「こちの脱炭素スタートサイト こっから」HP

問4 貴事業所の業務内への地球温暖化の影響について、影響ごとに当てはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

取組内容	大きな影響を受けている	多少影響を受けている	今のところ影響は受けていないが、今後さらに温暖化が進めば影響が出てくると思う	影響は受けていないし、今後出てこないと思う
1. 気候の変化に伴う顧客のニーズの変化	1	2	3	4
2. 高温による熱中症の増加、作業効率低下	1	2	3	4
3. 高温による設備効率の低下	1	2	3	4
4. 海外のサプライチェーンへの気象災害による影響	1	2	3	4
5. 気象気候変化に起因した観光資源の喪失	1	2	3	4
6. 渇水による水資源利用可能量の低下	1	2	3	4
7. 気候変化による太陽光・風力発電量の変化	1	2	3	4
8. 農作物や水産資源など原材料の品質・収量低下	1	2	3	4
9. 沿岸に立地する拠点の高潮高波リスクの拡大	1	2	3	4
10. 洪水や土砂災害による流通網阻害	1	2	3	4

2. 地球温暖化対策の取組に関する質問

省エネルギー等に関する取組についてご回答してください。

問5-1 次の各項目に掲げる施設運用などのソフト面における取組について、貴事業所の実施状況として取組ごとに当てはまる番号を1つ選んで○をつけてください。また、実施状況で3または4を選んだ取組については当てはまる障壁を下記ア～クの中から1つ選んでください。

取組内容	既に導入済	今後、導入予定	関心はあるが、導入予定なし	関心はなく、導入予定もなし	該当しない	3または4を選んだ理由(下記ア～ク)	
施設や機器の運用などの取組	1. エネルギー使用量や光熱水費の増減要因を分析し、改善策を検討	1	2	3	4	5	→
	2. こうち SDGs 推進企業への登録	1	2	3	4	5	→
	3. クールビズ・ウォームビズの実施	1	2	3	4	5	→
	4. 運用マニュアルの設定など、施設や設備・機器の運用に関する明確なルールの設定	1	2	3	4	5	→
	5. 施設運用方法に関する職場での話し合い、定期的な見直しの実施	1	2	3	4	5	→
	6. 省エネ診断の実施	1	2	3	4	5	→
	7. 省エネ機器や再生可能エネルギーの導入可能性の検討	1	2	3	4	5	→
	8. 地球温暖化や省エネに関する社内教育の実施	1	2	3	4	5	→
	9. 地球温暖化や省エネに関する外部セミナーなどへの従業員の参加	1	2	3	4	5	→
	10. 太陽光発電と蓄電池やEVを活用したエネルギーの有効活用や熱・電気エネルギーの地域内融通	1	2	3	4	5	→
	11. リユース、リデュース、リサイクル(3R)の徹底	1	2	3	4	5	→
取組に関する	12. 従業員に対しエコドライブの推進	1	2	3	4	5	→
	13. 従業員に対しエコドライブに関する講習を実施	1	2	3	4	5	→
	14. 出張、通勤時の公共交通機関の利用推進	1	2	3	4	5	→
輸送に関する取組	15. 自動車から鉄道や船舶等による大規模輸送への転換	1	2	3	4	5	→
	16. 輸送拠点の集約や共同輸配送などの輸送効率化への取組	1	2	3	4	5	→

【理由の選択肢】 3 または 4 を選んだ取組については当てはまる障壁を下記ア～クの中から1つ選んでください。

- | | | | |
|---|--------------------|---|----------------|
| ア | 効果があるか疑問が残る | オ | 管理に手間がかかる |
| イ | 設置場所が確保できず条件を満たさない | カ | 情報がない(よく知らない) |
| ウ | 費用負担が大きい | キ | 専門的知識を持つ人材がいない |
| エ | 性能に不安がある | ク | 業務上使用しない |

問5-2 次の各項目に掲げる設備導入等のハード面における取組について、貴事業所の実施状況として取組ごとに当てはまる番号を1つ選んで○をつけてください。また、実施状況で 3 または 4 を選んだ取組については下記のア～コの中から当てはまる障壁を 1 つ選んでください。

取組内容		既に導入済	今後、導入予定	関心はあるが、導入予定なし	関心はなく、導入予定もなし	該当しない	3または4を選んだ理由(下記ア～コ)
省エネルギー改修	1. 高効率照明(LED 照明等)への更新	1	2	3	4	5	→
	2. 省エネルギー性能の高い空調機器(熱源機器やパッケージエアコンなど)への更新	1	2	3	4	5	→
	3. 省エネルギー性能の高い給湯機器(ボイラー、給湯器など)への更新	1	2	3	4	5	→
	4. 動力機器(冷温水・冷却水ポンプや給排水ポンプ、送風ファンなど)の高効率化	1	2	3	4	5	→
	5. 電源設備の高効率化(高効率トランスなど)	1	2	3	4	5	→
	6. BEMS ^{*1} や FEMS ^{*2} デマンド監視装置などの導入	1	2	3	4	5	→
	7. ESCO 事業 ^{*3} などの総合的な省エネルギー改修	1	2	3	4	5	→
	8. 窓、外壁、屋根の断熱化	1	2	3	4	5	→
	9. ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)化 ^{*4}	1	2	3	4	5	→
交通に関する取組	10. 電気自動車(EV)の導入	1	2	3	4	5	→
	11. ハイブリッド自動車(HV や PHEV 等)の導入	1	2	3	4	5	→
	12. 燃料電池自動車(FCV)の導入	1	2	3	4	5	→
輸送に関する取組	13. EVトラックの導入	1	2	3	4	5	→
	14. 電動フォークリフトや燃料電池(FC)フォークリフトの導入	1	2	3	4	5	→
再生可能エネルギーの導入	15. 太陽光発電システムの導入	1	2	3	4	5	→
	16. 蓄電池の導入	1	2	3	4	5	→
	17. 太陽熱利用システム(太陽熱温水器など)の導入	1	2	3	4	5	→
	18. バイオマスエネルギー(バイオマスボイラー・ストーブなど)の導入	1	2	3	4	5	→
	19. 天然ガスや燃料電池 ^{*5} を使用したコージェネレーションシステム ^{*6} の導入	1	2	3	4	5	→
	20. 地中熱利用システムの導入	1	2	3	4	5	→

(次ページに選択肢があります。)

【理由の選択肢】 3 または 4 を選んだ取組については当てはまる障壁を下記ア～コの中から 1 つ選んでください。

- | | | | |
|---|--------------------|---|-------------------------|
| ア | 効果があるか疑問が残る | カ | 情報がない(よく知らない) |
| イ | 設置場所が確保できず条件を満たさない | キ | 専門的知識を持つ人材がない |
| ウ | 費用負担が大きい | ク | 業務上使用しない |
| エ | 性能に不安がある | ケ | テナント等で設置する権限がない |
| オ | 管理に手間がかかる | コ | 対策導入に必要な事業所内の耐荷重が不足している |

- ※1 **BEMS**:「ビルディング・エネルギー・マネジメント・システム」の略で、室内環境とエネルギー性能の最適化を図るためのビル管理システム
- ※2 **FEMS**:「ファクトリー・エネルギー・マネジメント・システム」の略で、工場内生産設備のエネルギー使用の合理化を図る管理システム
- ※3 **ESCO事業**:「エネルギー・サービス・カンパニー」事業の略で、省エネルギー改修にかかる全ての経費を光熱水費の削減分で賄うことを基本とする事業。事業者は省エネルギー診断をはじめとするサービス一式を提供し、また、導入による省エネルギー効果を保証する
- ※4 **ZEB化**:建築物・設備の省エネ性能の向上と、太陽光発電等による創エネにより、年間のエネルギー消費量が正味でゼロとなる建築物
- ※5 **燃料電池**:水素と酸素を化学反応させることで電気と熱を発生させる発電装置
- ※6 **コージェネレーションシステム**:発電を行うとともに、得られた熱を給湯システムや冷暖房などに利用するシステム。

【問 5-1、問 5-2 の取組のうち 1 つでも「1. 既に導入済」を選択した方にお聞きします。】

問5-3 貴事業所の地球温暖化対策につながる取組を始めたきっかけについて、当てはまる番号を影響が大きい順に5つまで選んでください。

- | 順位 | ①() | ②() | ③() | ④() | ⑤() |
|----|---------------------------------|------|------|------|------|
| 1 | 国のカーボンニュートラル宣言や取組を受けて | | | | |
| 2 | 県のカーボンニュートラル宣言や取組を受けて | | | | |
| 3 | カーボンニュートラルに関するセミナーや講演会の受講 | | | | |
| 4 | CSR(企業の社会的責任)活動として取り組むため | | | | |
| 5 | 取引先からの要請 | | | | |
| 6 | 社会的にカーボンニュートラルにつながる取組が重視されてきたため | | | | |
| 7 | 商工会議所・商工会や業界団体等からの提案 | | | | |
| 8 | 社内での意見 | | | | |
| 9 | 自社のコスト削減のため | | | | |
| 10 | 物価高、資源高への対応のため | | | | |
| 11 | その他(自由記述欄) | | | | |

【問 5-2 の「再生可能エネルギーの導入」の項目で 1～3 を選択した方にお聞きします。】

問5-4再エネ電力をどのように調達していますか、または予定・関心を持っていますか。当てはまるものを全て選んで○をつけてください。

- 1 自社で購入またはリースして発電設備を導入して発電する
- 2 PPA モデルで発電設備を導入して発電する
- 3 電力会社から再エネ電力を購入する
- 4 グリーン証書や非化石証書などのクレジットを購入する
- 5 その他(自由記述欄

)

問6 気候変動による影響を回避・軽減する対策を「適応策」といいます。貴事業所で行っている「適応策」の取組ごとに当てはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

取組内容		実施している	ある程度実施している	あまり実施していない	実施していない	わからない／該当しない
洪水による生産機能の 停止等への対	1. 事業継続計画の策定	1	2	3	4	5
	2. 洪水防御対策	1	2	3	4	5
	3. 生産設備の移転	1	2	3	4	5
	4. 保険の活用	1	2	3	4	5
異常高温による従業員 の熱中症への対策	5. 従業員の健康管理	1	2	3	4	5
	6. 勤務形態の変更	1	2	3	4	5
	7. 他社への作業委託	1	2	3	4	5
	8. 空調施設の整備	1	2	3	4	5
気温の変化による 主要製品の売 上減少	9. 製品販売時期の調整	1	2	3	4	5
	10. 消費者嗜好に応じた製品の改良	1	2	3	4	5
	11. 主要製品の転換	1	2	3	4	5
降水パターン変化による 水資源不足への対策	12. 節水	1	2	3	4	5
	13. 水利用の合理化	1	2	3	4	5
	14. 渇水時の製品等の備蓄	1	2	3	4	5
	15. 貯水施設の設置	1	2	3	4	5
	16. 代替水源の開発	1	2	3	4	5
	17. 製造ラインの再構築	1	2	3	4	5
	18. 事業所の移転	1	2	3	4	5

問7 貴社において CO₂ 削減やカーボンニュートラルにつながる取組を進めるメリットとして考えられることを当てはまる番号を全て選んで○をつけてください。

- 1 CO₂ 削減やカーボンニュートラルにつながる新事業への参入や、新製品等の開発による売上増加
- 2 企業ブランド価値の向上
- 3 省資源・省エネを行うことによるコスト削減効果
- 4 取引先企業との事業機会損失の回避
- 5 学生など採用対象となる若い世代に向けた企業の PR
- 6 環境保護のための温暖化対策への寄与
- 7 その他(自由記述欄)

【特定排出者の方】

問8 貴社では、製品単位の排出量の開示(カーボンフットプリント)や事業全体の排出量(スコープ 1~3)について情報開示や説明を求められたことがありますか。当てはまる番号を1つ選んで○をつけてください。また、1 または 2 を回答した方は、開示や説明を求められた内容を具体的に記入してください。

- 1 ある:情報を提供した
- 2 ある:情報は提供できなかった
- 3 ない

1、2に回答された方は、開示や説明を求められた内容を具体的に記入してください。

自由記述欄

【特定排出者以外の方】

問9 貴事業所で取引先や金融機関等から、地球温暖化対策に向けた取組に関する情報開示や説明を求められたことがありますか。当てはまる番号を 1 つ選んで○をつけてください。また、1 または 2 を回答した方は、開示や説明を求められた内容を具体的に記入してください。

- 1 ある:情報を提供した
- 2 ある:情報は提供できなかった
- 3 ない

1、2に回答された方は、開示や説明を求められた内容を具体的に記入してください。

自由記述欄

3. 貴営業所のエネルギー管理・経営状況に関する質問

問10 貴事業所のエネルギー使用量の管理状況について、当てはまる番号を 1 つ選んで○をつけてください。

- 1 エネルギーの総使用量を記録しており、CO₂ 排出量も把握している
- 2 エネルギーの総使用量を記録しているが、CO₂ 排出量は把握していない
- 3 一部のエネルギーの使用量は記録しているが、エネルギーの総使用量は把握していない
- 4 エネルギーの使用量は全く把握していない

問11 貴事業所で地球温暖化対策のために環境マネジメントシステムを策定していますか。当てはまる番号を 1 つ選んで○をつけてください。

- 1 ISO14001 を取得している
- 2 エコアクション 21 を取得している
- 3 独自の環境マネジメントシステムを策定している
- 4 策定していない
- 5 策定しているか分からない

【1～3 を選択した方は、11-1～11-3 の設問にお答えください。】

問11-1 策定している目標数値を記入してください。

温室効果ガス排出量を()年までに()年比()%削減

問11-2 PDCA サイクルについて当てはまる番号を 1 つ選んで○をつけてください。

- 1 PDCA を実施しており、効果的に運用ができています
- 2 PDCA を実施しているが、あまり効果的な運用ができていない
- 3 実施体制を作っていない

問11-3 環境マネジメントシステムの運用によりエネルギー使用量の削減に効果がありましたか。当てはまる番号を 1 つ選んで○をつけてください。

- 1 省資源・省エネルギー等によりコストの削減につながった
- 2 環境に関する目標管理を徹底するようになり、環境負荷削減につながった
- 3 従業員の意志統一が図られ、環境への意識向上につながった
- 4 対外的な信用が向上した
- 5 取扱製品やサービスのブランド価値が向上した
- 6 特に得られた効果はなかった
- 7 その他(自由記述欄)

問12 地球温暖化対策を進めるために、社内で責任者や担当者を定めていますか。当てはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

- 1 責任者や担当者を定めている
- 2 責任者や担当者を定めていない

5. 貴事業所に関する質問

問16 貴事業所について、貴事業所名、所在地、連絡先等についてお書きください。

事業所名			
所在地			
電話番号			
ご回答者の所属・氏名	所属		氏名

問17 貴事業所の業種について当てはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1 農林漁業	10 不動産業、物品賃貸業
2 鉱業、採石業、砂利採取業	11 学術研究、専門・技術サービス業
3 建設業	12 宿泊業、飲食サービス業
4 製造業	13 生活関連サービス業、娯楽業
5 電気・ガス・熱供給・水道業	14 教育、学習支援業
6 情報通信業	15 医療、福祉
7 運輸業、郵便業	16 複合サービス事業
8 卸売業・小売業	17 サービス業(他に分類されないもの)
9 金融業、保険業	18 その他()

問18 貴事業所の従業員数について、当てはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1 10人未満	4 100～299人
2 10～49人	5 300人以上
3 50～99人	

問19 貴事業所の所有形態について、当てはまる番号を1つ選んで○をつけてください。また、延床面積をお書きください。

貴事業所の所有形態	1	自己所有	2	賃貸
貴事業所の延べ床面積	m ²		築年数	年

問20 貴事業所は「エネルギー使用の合理化等に関する法律(通称:省エネ法)」のエネルギー管理指定工場等に該当していますか。当てはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

- 1 第1種エネルギー管理指定工場※1である
- 2 第2種エネルギー管理指定工場※2である
- 3 上記1～2のいずれにも該当しない

※1 第1種エネルギー管理指定工場:年度のエネルギー使用量が原油換算で3,000kl以上の工場・事業場

※2 第2種エネルギー管理指定工場:年度のエネルギー使用量が原油換算で1,500kl以上3,000kl未満の工場・事業場

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございました。

頂いた回答につきましては適正に管理し、利用目的以外には利用いたしません。

- **令和7年8月15日(金)まで**に返信用茶封筒(切手不要)に入れて郵便ポストに投函してください。
- **返信用茶封筒には会社名・事業所名や住所等を記載する必要はありません。**